

けっしょう 結晶と光のステキな関係 ー けんびきょう 顕微鏡で見る こうぶつ 鉱物の七変化 ー
理学部 地球環境科学 西山・磯部研究室

2号館3階 C341
地球物質科学共通実験室

みなさんは、地球やほかの星々がどのようなものでできているか知っていますか？地球や惑星の岩石のほとんどは結晶からできています。つまり、結晶を調べることは地球を調べることと同じなのです。ここでは偏光顕微鏡という武器を使って、結晶の不思議なすがたを見てみましょう。きっとおどろく発見があるはずですよ！！

地球の岩石を見てみよう

西山研究室



まず、地球を作っている岩石を見てみましょう。みなさんのもつ岩石のイメージはどのようなものなのでしょう？きっと黒っぽいごつごつとした、あまりきれいなものではないというものではないでしょうか？しかし、岩石を薄くみがいて偏光顕微鏡で見ると、カラフルな結晶の世界が広がります。実際に見てみましょう！

隕石を見てみよう

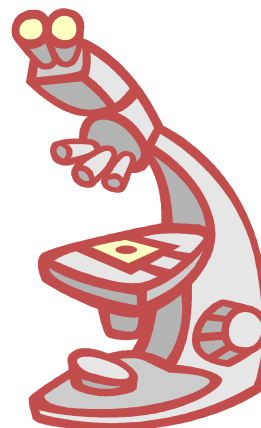
磯部研究室



隕石^{いんせき}は、太陽系ができたときに地球とは別の小さな惑星をつくる石ころとして生まれたものです。それが、46億年間宇宙を旅して、地球に降ってきたものなのです。隕石の中にもいろいろな結晶があります。ここでは、実際に宇宙を旅してきた隕石にさわったり、偏光顕微鏡を使って観察することができます。月の石もあるかも！！

結晶のできかたを見てみよう

西山・磯部研究室



岩石の中の結晶は、何千年、何百万年といった人間には計り知れない時間をかけてゆっくりとつづられます。ここでは、この何万年という時間をギュッとちぢめて、顕微鏡の下で数秒間にひろがる結晶の成長を観察することができます。オドロキデス！

☆先着？名様には宝石のプレゼント☆

☆みなさまのご来場をお待ちしております☆